

市民活動活性化事業「5つの柱」

テーマは「協働と進化」

岡崎いきいき市民活動センターでは、幅広い層に対応した市民活動の活性化に取り組むために5つの柱からなる事業を展開しています。

①大学・学生連携事業

地域課題を解決するために、主として左京区に所在する大学や学生との連携を図り事業を展開。

②高齢者交流事業

生き生きとした生活を送るために交流の場を提供し、ボランティア活動等の地域参加情報を案内。

③地域交流・連携事業

岡崎学区自治連合会等、地域の各種団体との連携・交流ができる事業に加えて、利用者と地域の交流ができる事業を新たに展開。

④文化芸術交流・連携事業

岡崎という文化芸術関連施設が多く存在する地域特性を生かし、管理者（NPO法人音の風）の強みを生かした事業。

⑤市民活動支援事業 ※28年度新規 重点事業

当センターを利用する団体やサークルの活動を支援し、ボランティア・市民活動グループの活性化をめざす。



28年度は12の事業に取り組みました！

5本柱	事業名	H28 新規	H27	H26	H25	H24	H23
大学学生 連携	1. 岡崎ガーデン倶楽部プロジェクトⅡ	←					H23
	2. 中高年のためのピアノサロン	← 新規					
高齢者交流	3. 岡崎歌声クラブ	←					H23
	4. 京の七夕 コミュニティステージ	← 新規					
地域交流 連携	5. 岡崎わいわい文化祭	←				H24	
	6. アートパフォーマンス in OKAZAKI	←			H25		
文化芸術 交流連携	7. ロームで歌おう ポップス編・ゴスペル編	← 今年進化			H25		
	8. 9. レコード楽譜図書館Ⅴ・Ⅵ	←		H26			
	10. 必殺裏方音楽人	← 新規					
	11. 市民活動グループ育成プログラムⅠ	← 新規					
新規☆ 市民活動 支援	12. だいき写真部 in OKAZAKI 市民活動グループ育成プログラムⅡ	← 新規					

大学・学生連携事業

1. 「岡崎ガーデン倶楽部プロジェクトⅡ」

- 開催日：平成28年4月～平成29年3月
- 開催場所：岡崎いきいき市民活動センター
- 参加人数：延べ約40名（おかつぱ除く）
- 満足度：85%

継続

①音楽WS アートパフォーマン in OKAZAKI 4・5月



出演者と地域と
観光客とのふれあい

②センター壁塗替WS 7月

センター本館から分室までの
外壁を塗り替えました



③岡崎ガーデン倶楽部事業報告会 1月

活動報告の他、
中国茶を楽しむ会を開催



高齢者交流事業

2. 「中高年のためのピアノサロン」

ピアノを通じて交流できる
憩いの場をセンターに

新規

- 開催日：平成28年7月～9月 全7回
- 開催場所：岡崎いきいき市民活動センター
ロームシアター京都 ノースホール
- 参加人数：22名
- 満足度：100%

講師からのアドバイスを享け
つつ、発表会に向けて練習



練習以外の時間は、
会話を楽しむ憩いの広場



発表会后、受講者らと
写真撮影



高齢者交流事業

3. 「岡崎歌声クラブ」

継続

今年度はロームシアター京都にて発表会！

- 開催日：練習 平成28年10月～平成29年1月 全4回
発表 平成29年2月4日 わいわい文化祭にて
- 開催場所：岡崎いきいき市民活動センター，ロームシアター京都
- 参加者：延べ121名
- 満足度：87%

発表会では
練習の成果を披露



講師の指導のもと
本番に向けて練習



練習ではストレッチも行い、
健康維持にも寄与



地域交流・連携事業

4. 「京の七夕 コミュニティステージ」

岡崎魅力づくり推進協議会
との連携企画

新規

- 開催日：平成28年8月11・12日
- 開催場所：岡崎いきいき市民活動センター 前庭「音の庭」
- 参加人数：延べ約280名（うち出演者60名）
- 満足度：86%



京都市「京の七夕」事業とのコラボ



↑ ペイントパフォーマンス
を披露する出演者

↓ 日が暮れてからの演奏は幻想的な雰囲気



継続

地域交流・連携事業

5. 「第7回岡崎わいわい文化祭」

H24年度～
ロームシアター京都で開催
過去最高の来場者数を記録！

- 開催日：準備期間 平成28年11月～平成29年2月
文化祭 平成29年2月4日
- 開催場所：ロームシアター京都 サウスホール
- 参加人数：出演団体…14団体
入場者数…833名(うち出演者395名)
- 満足度：85% (みんなで歌おうより)

当日のスタッフ会議は
自治会長の挨拶からスタート



リハーサルは現場スタッフと
ともに入念に確認



700人収容のホールは満席に



文化芸術交流・連携事業 6.「アートパフォーマンス in OKAZAKI(おかっぱ)VOL.4」

継続

- 開催日：平成28年4月30日，5月1日
- 開催場所：当センター前庭「音の庭」 / ちびっこ広場
- 参加人数：出演団体：14団体 約150名 他通行人多数
- 満足度：満足度：95%

天気にも恵まれ，多くの観客
が…



子供向け
巨大シャボン玉作りWS



ギターの響きで，
通行人が足を止める



文化芸術交流・連携事業

岡崎ハレ舞台事業とコラボし
コーラスの祭典を開催

7. 「ロームで歌おう

ポップス編・ゴスペル編」

進化

- 開催日：平成28年7月～9月 各編6回練習
- 開催場所：練習 岡崎いきいき市民活動センター
発表 ロームシアター京都ノースホール
- 参加人数：ポップス編 26名 / ゴスペル編 50名
- 満足度：ポップス編100% / ゴスペル編92%

練習時には曲の内容も
解説しながら



満員の中、歌声が会場
全体を包み込む



最後は全員で
「明日があるさ」を合唱



H26年度～
市民によるレコード鑑賞会

文化芸術交流・連携事業 8.9.「レコード楽譜図書館V・VI」

継続

レコード楽譜図書館V 平成27年4月～9月

レコード楽譜図書館VI 平成27年10月～28年2月

- 開催日：レコードを聴く会
4月～2月（毎月第4土曜日）
- 参加人数：V 延べ130名 / VI延べ84名
各回平均参加人数：21人
- 満足度：90%（8月アンケートより）
80%（12月アンケートより）



文化芸術交流・連携事業 10. 「必殺裏方音楽人」

ピアノ調律師による
ピアノの内部見学会♪

新規

- 開催日：平成29年2月18日
- 開催場所：岡崎いきいき市民活動センター
- 参加人数：14名
- 満足度：100%



分解された鍵盤

ピアノの内部の様子に、
参加者は興味津々

ピアノの内部

参加者によるピアノ調律体験



自分を
知る

チラシ制作講座

基礎編：読みやすいチラシの作り方

応用編：被写体をきれいに撮るテクニック紹介



サークル紹介月間



文字で
発信

市民活動支援事業 育成プログラム 過程

言葉で
伝える



- ・チラシにサークル活動内容、見学日等掲載
- ・チラシの配布(8月～9月)

外部へ広報

- ・チラシ掲載サークルに30枚配布
各サークルで広報
- ・地域のお祭りに紹介ブースを設け、
サークル活動の紹介や体験ワークショップを行う

目を引くチラシの作り方から、サークルの紹介コーナーまでのラインナップ！

市民活動支援事業

11. 「市民活動グループ育成プログラムⅠ」

新規

- 開催期間：7月～9月
- 各事業と参加人数：
 - ①サークル紹介チラシ作成プログラム 27団体（昨年23団体）
 - ②チラシ初級講座 16名
 - ③左京区民ふれあい祭り 活動PRブースの出展 5団体満足度：85%（紹介チラシ参加団体アンケートより）

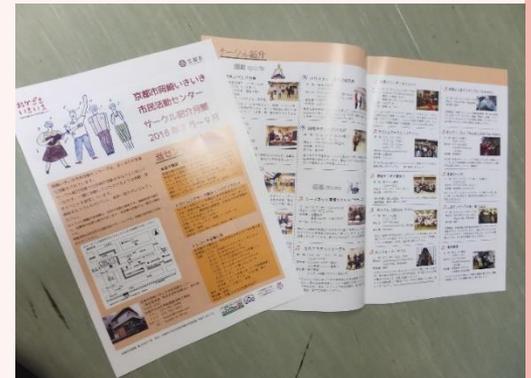
活動サークル カポエイラ



活動サークル シニアウクレレ



チラシ配布枚数1500枚



市民活動支援事業

12. 「市民活動グループ育成プログラムⅡ だいき写真部 in Okazaki」

新規

醍醐いきセンとの
連携事業

- 開催日：平成28年11月13日
- 開催場所：岡崎いきいき市民活動センター，岡崎公園等
- 参加人数：7名
- 満足度：100%

写真の撮り方を受講後、
いざ実践！



二人一組になって互いの
写真を撮り合う



撮った写真をもとに講評



28年度成果 サークル支援事例

◆ カンツォーネ・マジカ（音楽鑑賞愛好家団体）

活動内容：2015年～月1回，音楽鑑賞会を開く

相談内容：活動を広げ，メンバーを増やしたい

※相談申込み時： 運営メンバー 1名

鑑賞会参加者0名



カンツォーネを愛するメンバー

STEP1 活動の広報

- ①センター事業
「レコードを聴く会」
「市民活動グループ育成プログラムⅠ」参加
- ②チラシの作成のアドバイス
- ③センターHP，ブログに掲載したことが
きっかけに京都新聞社の取材

STEP2 活動の継続

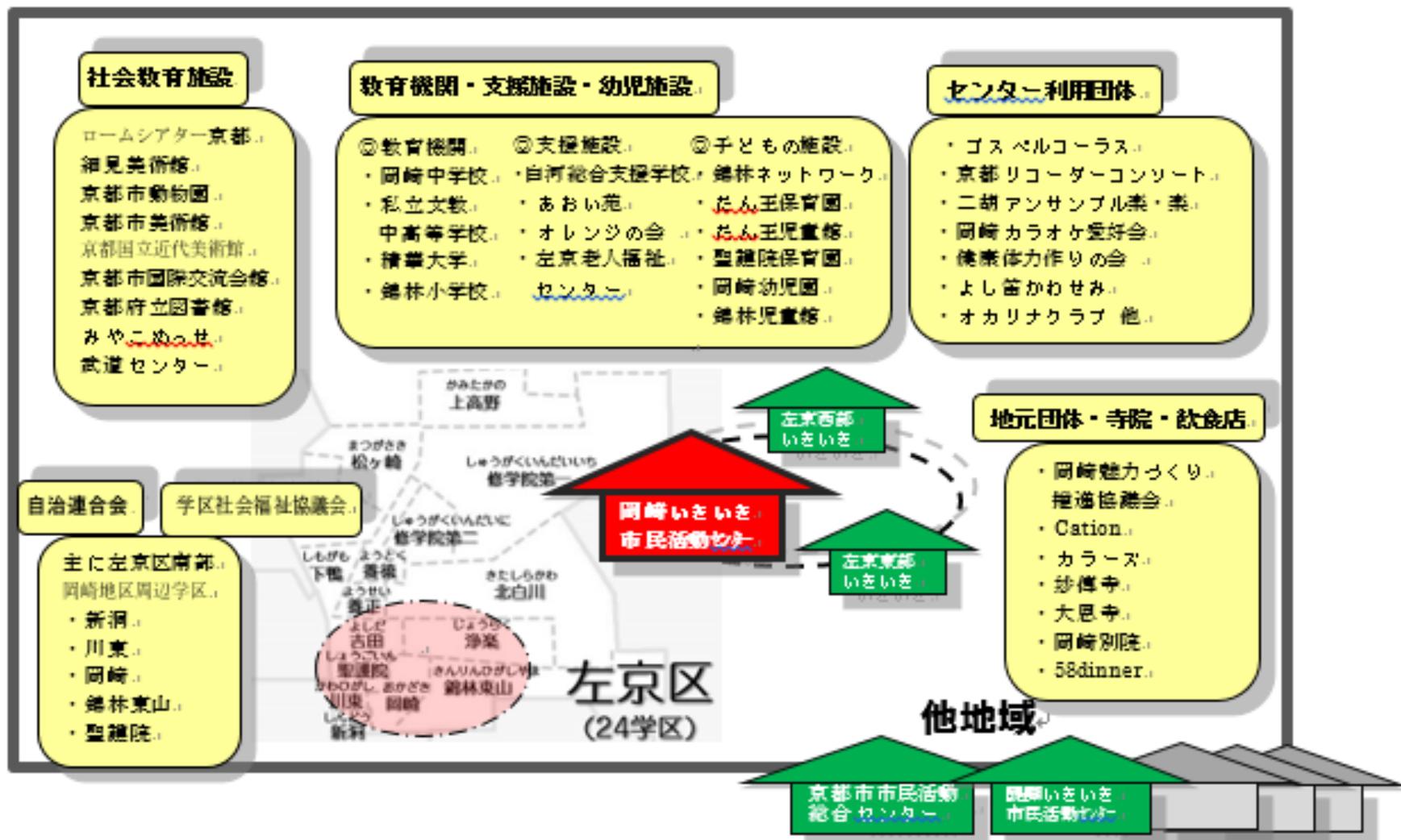
- ①センター事業レコードを聴く会4月を担当
- ②チラシ広報等継続的なサポート
- ③問い合わせの対応，紹介
- ④機材面のサポート

STEP3 充実した活動へ

現在
運営メンバー7名
毎月の来場者
20名前後

28年度成果

新たな地域コミュニティが形成され、事業に広がりが生まれています。

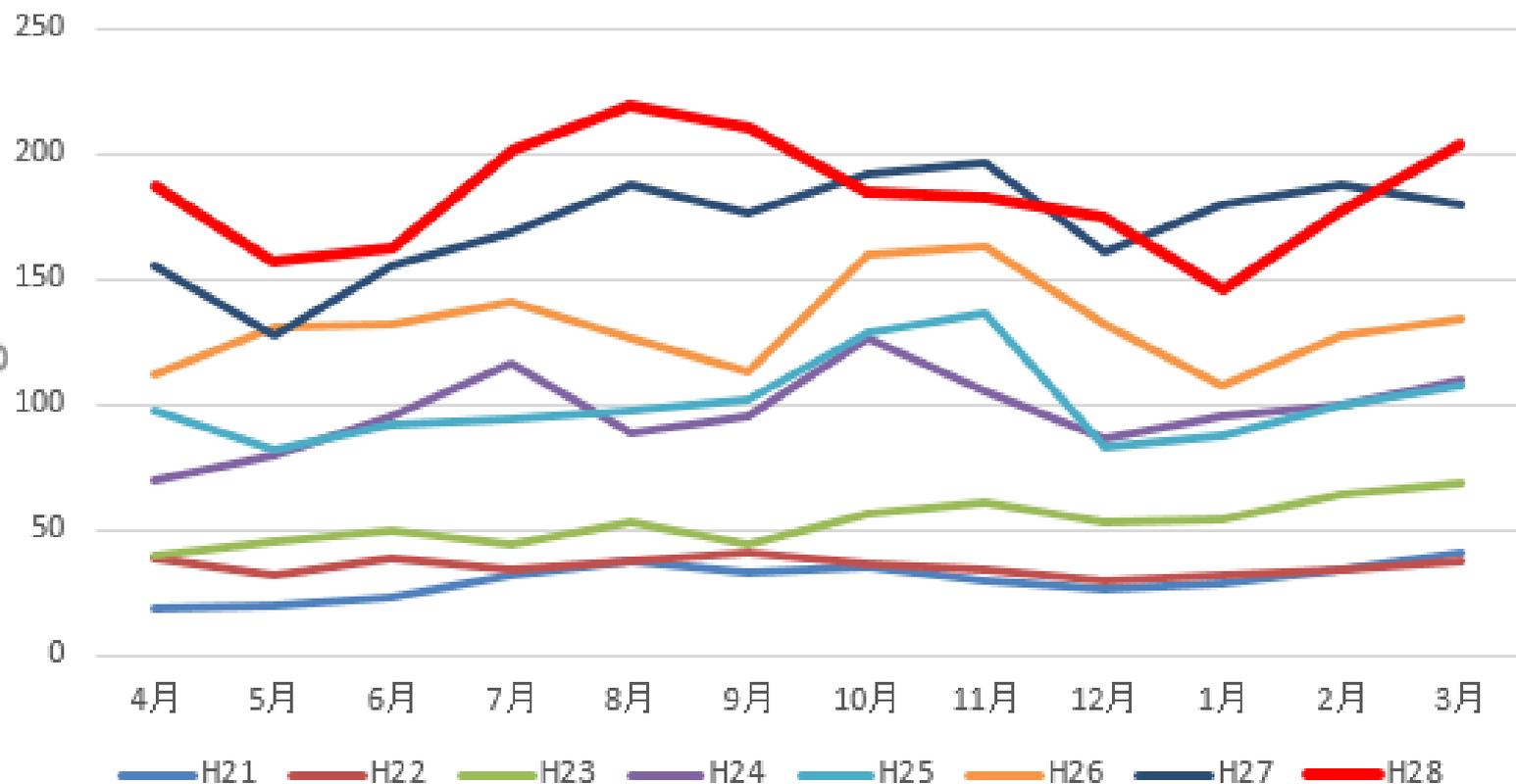


28年度成果 センター貸館実績

●利用件数が

前年2,067件から2207件に **6%UP**

岡崎 貸館利用数 実績件数



28年度成果

情報発信

- 電子広報 HP, ブログ, ツイッター, FB, まいぷれ
- 紙広報 事業チラシ, 区民新聞, 京都新聞まちかど, 岡崎手帳



HP：週に1, 2度更新



ツイッター：
フォロワー360人

FB：投稿 年間90件
平均4日に1度更新



28年度今後の課題と展望

課題：市民活動を担う人材の育成 ーサークル活動から市民活動へー

過去1か月間の利用状況を分析したところ、全体の46%が音楽サークルの利用で、次いでスポーツが27%、その他の文化活動が21%となりました。市民活動活性化事業をきっかけとして、音楽の自主サークルへと発展したケースや、管理者独自の音楽ネットワークからセンター利用へとつながることも多く、管理者の特性が表れています。

音楽には、人びとのこころを癒すだけでなく、「人とひと」のつながりを創出する機能があります。音楽をきっかけとして、センター利用を促進し、多くの人々との出会いの場を創出できたことは成果と言えます。現在までに、多くのサークル団体にボランティアや市民活動への情報提供を行い、実際の活動につなげてきています。

しかし、センターの課題としては、グラフにもあるように、地縁活動、NPO活動グループの利用が少なく、現在では両方合わせても全体の5%です。今後も引き続き、サークル活動団体に、地域の身近な課題に関心をむけてもらえるような情報提供に努め、自発的な市民活動につなげていきたいと思えます。

